

ボランティア伝言板



5月~6月

発行 佐伯区社会福祉協議会ボランティアセンター
〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
広島市佐伯区役所別館 佐伯区地域福祉センター
TEL 921-3360 FAX 924-2349
平成26年5月発行

知って役立つ・・・!?



“あまんじゃく講座”へようこそ!

来て損をしない講座です!

♥開催日時：平成26年6月24日（火）～7月8日（火）
10:00～12:00（全3回）

♥開催場所：佐伯区地域福祉センター（区役所別館）6F大会議室
佐伯区海老園一丁目4-5

♥対象：佐伯区在住の方

♥募集人数：30名

♥締め切り：平成26年6月16日（月）ただし、定員になり次第締め切ります

♥参加費：300円（テキスト代など）

♥主催：広島市佐伯区社会福祉協議会 佐伯区ボランティアセンター

♥お申込み・お問合せ：広島市佐伯区社会福祉協議会 ☎（082）921-3113
FAX（082）924-2349



気軽にご参加ください

	日時	内容	講師
I	6月24日（火） 10:00～12:00	上手なコミュニケーションの方法 ♠ご近所づきあい・町内会などグループ やサークル活動に役立ちます （楽しい実技あり）	クリエイトコミュニケーション 代表 大下 貴子氏
II	7月 1日（火） 10:00～12:00	認知症、今どき事情 ♠65歳以上10人に1人は認知症とい うのはほんと・・・?	小規模多機能 八幡の里 施設長 酒井 保氏
III	7月 8日（火） 10:00～12:00	地域包括支援センターって何？ ♠あなたは、地域包括支援センターをご 存知ですか？	五日市南地域包括支援センター センター長 山澤 由美子氏

とび出せポラセン インタビュー

昨年の7月に結成された車いすユーザーの会「で・あるーく」代表の竹上美枝子さんにお話を伺いました。

Q. この会ができたきっかけは何ですか？

A. 月に一度、車いすユーザーが集まる場を作りたいと思い、ボランティアコーディネーターに相談しました。

Q. 現在、会員は何名くらいですか？

A. ボランティアも合わせて、10名くらいです。

Q. どんな活動をしていますか？

A. 会のチラシやポスターの作成、「たこ焼きパーティー」や「ぜんざいまつり」、お花見などみんなで集まってわいわい楽しく活動しています。

Q. 今後の活動についての抱負を聞かせてください。

A. 仲間がいて、集える場があることはとても心強く思います。先日も車いす対応でないエレベーターにひとり取り残され困ったことを、メーリングリストで一斉送信したところ、会員からたくさん反響がありとても嬉しかったです。

福祉教育の講師を個人で受けていますが、将来は「で・あるーく」の会で引き受けられたらと考えています。また、広電のバリアフリーマップを作成し、外出に関するの情報など発信する予定です。無理のない範囲で、色々なところに出歩きたいと思っています。

☆☆☆ 竹上さんから読者の皆さんへ ☆☆☆

車いすユーザーの皆さん、ボランティアの皆さん、気軽に「で・あるーく」の定例会（佐伯区地域福祉センター）に遊びに来てください。心からのおもてなしをいたします。

♥「で・あるーく」の定例会（毎月第4木曜日 午後2時～4時まで）

連絡先：090-9467-2060 竹上まで

会のポスター
作り風景

竹上美枝子さん



ボランティア活動保険で対応した事例

△▼△ 過去2～3年間で、保険対応した事例を紹介します △▼△

- ① 調理・・・残飯を捨てに行った際、スズメバチに刺された。具材を切る際、指を切った。
- ② 自転車で活動に行く途中、バランスを崩し転倒。その際脇にあったプリンターも壊した。
- ③ 社協の研修会に行く途中、バイクと接触し怪我をした。
- ④ 一人暮らしの高齢者宅で活動中、雪見障子のガラスを割った。

まさかの時の保険です。

皆さんに、安心して活動していただくためにも加入はお早めどうぞ！

被災地支援は、
天災型プラン
がありますよ

♣補償期間・・・加入の翌日から ～ 平成27年3月31日

♣年間保険料・・・基本タイプ A300円/B450円、天災タイプ A460円/B690円

♣申込み・お問い合わせ・・・佐伯区社会福祉協議会 ☎ 082-921-3113

FAX 082-924-2349

講演

—不登校・ひきこもり・いじめ理解講座—

引きこもりの“心”を読む 「タテ」「ヨコ」「ナナメ」の関係とは？

◆日 時：平成26年6月22日（日） 10:00 ~ 12:00

◆場 所：佐伯区地域福祉センター 6階大会議室
（佐伯区役所別館 佐伯区海老園1-4-5）

◆講 師：岐阜大学准教授 高岡 健氏（児童精神科医）

◆定 員：80名（要申し込み）定員になり次第締め切ります

◆受講料：無 料

◆主 催：不登校を考える会・広島

◆後 援：佐伯区社会福祉協議会・廿日市市社会福祉協議会

<問合せ> 不登校を考える会・広島 E-mail ftko_hiroshima@yahoo.co.jp

<申込み> ハガキまたはFAXで下記までお申込みください。

佐伯区社会福祉協議会気付 不登校を考える会・広島

広島市佐伯区海老園1-4-5 FAX（082）924-2349

氏名・住所・電話番号・所属等（現在参加活動している会の名称、当事者、保護者、学校関係者、民生児童委員など）を記入のこと



老後を豊かにするボランティア活動資金助成

対 象：地域社会で高齢者のための活動を行っているボランティアグループ

- ① ボランティア数10人～50人程度
- ② 結成以来の活動実績2年以上

活動例：・高齢者支援を目的とした地域実践活動
・レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動
・高齢者と他世代との交流を図る活動

助成金：1件につき 上限10万円

締切り：平成26年5月23日（金）

問合せ：公益財団法人 みずほ教育福祉財団福祉事業部
TEL（03）3596-4532
FAX（03）3596-3574
みずほ教育福祉財団ホームページ参照

備 考：県・市区社会福祉協議会の推薦が必要です

★過去の助成団体：五日市音訳グループ

シニアボランティア活動助成

目 的：シニア（60歳以上）のボランティア活動の振興と社会福祉の向上に寄与すること

対 象：社会福祉推進の活動を行っているか、これから行おうとするグループ

内 容：高齢者福祉・障がい者福祉に関するボランティア活動、子どもの健全な心を養うためのボランティア交流活動

助成金：1件につき 原則10万円、内容が優れている場合は20万円限度で助成

締切り：平成26年5月30日（金）

問合せ：公益財団法人 大同生命厚生事業団事務局
TEL（06）6447-7101
FAX（06）6447-7102
大同生命厚生事業団のホームページ参照

★過去の助成団体：さえきふれ愛グループ

♣「財団助成」についてのお問い合わせは、佐伯区社会福祉協議会へどうぞ
☎（082）921-3113



◇ボランティア募集◇

ミニテニスパートナー

知的に障がいのある子どもたちとふれあいながら、一緒に体を動かしてみませんか！

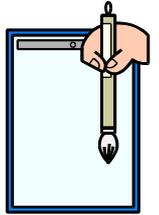
- ♥日にち：平成26年5月24日(土)
平成26年6月21日(土)
- ♥時間：14:00~15:30
- ♥場所：佐伯区スポーツセンター
(佐伯区楽々園6-1-27)
- ♥持参物：上靴
- ♥主催：広島市手をつなぐ育成会
佐伯区支部学親会

デイサービスセンター支援

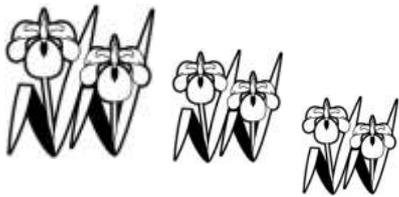
趣味や特技を福祉の現場で発揮してみませんか！

囲碁・五目並べ・麻雀・将棋・オセロ、
コーラスや楽器演奏、書道や絵手紙など

- ♥デイサービス「ふじの木」
(佐伯区藤の木157-21)
- ♥デイサービスセンター ほがらか
(佐伯区五日市7丁目14-10)
- ♥ツクイ広島井口
(西区井口5丁目5-6)



↑お問合せ・申し込み 佐伯区ボランティアセンター ☎(082)921-3360



えりごのみ情報

リボンサロン開催日
5月は、27(火)
6月は、10(火)・24(火)

職員異動のご紹介

◆◆◆よろしくお願ひします◆◆◆

まなだ みきお
眞田 幹雄：事務局長

“子子子子子”これが読めますか？
新・事務局長の眞田です。
よろしくお願ひします。



まつもと ゆう
松本 優：主事

市社協では、「かけはし」や「ボランティア」の担当をしていました。佐伯区社協では、主に地域を担当します。趣味は、島巡りです。
よろしくお願ひします。

◆◆◆ お世話になりました ◆◆◆
事務局長：米田 健治(退職)
主事：安井 由起子(西区社協へ異動)



3月9日(日)、「きらきら☆hiroshima」(代表松本さん)が、社会福祉法人「日本ライトハウス」へ盲導犬(左)を贈呈されました。

同会は、「わこ盲導犬プロジェクト」の活動を引き継がれ、この犬が26頭目になるそうです。

切手の収集で得られた資金の一部もこの盲導犬を贈る費用になっていますので、これからも引き続き古切手収集にご協力ください。

収集箱は、佐伯区ボランティアセンター内にあります。